

スマート林業タスクフォースNAGANO キックオフ会議実施要領

1 趣 旨

「スマート林業タスクフォースNAGANO」（以下「協議会」という。）は、信州大学を核にした全国トップレベルの知見（レーザセンシングによる精密林業コンソーシアム）と開発技術を活かし、先進技術の導入支援による、経営の効率化と生産性の向上を図るとともに、需給マッチングによる木材流通の円滑化を図るシステムの構築を長野県内で進めるため、平成30年2月23日に設立した。

現在の協議会は、信州大学のほか長野県、市町村、林業事業者、事業推進のための企業など45者で構成されている。

本年度の協議会事業実施にあたり、事業内容の周知及び、会員の参画推進を目的とし、次のとおり「キックオフ会議」を開催する。

2 開催日時

平成30年6月14日（木） 午前10時45分から午後4時まで

3 開催場所

信州大学農学部（伊那キャンパス）講義棟 25 番講義室 他

長野県上伊那郡南箕輪村 8304

アクセス：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/access/>

キャンパスマップ：

<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/overview/campuslife/#campusmap>

4 参集範囲・定員

- ・ 県内の森林組合等の林業事業者、自治体（林業関係）、協議会構成員、協議会への参加を検討する者、報道関係者等
- ・ 約100名（事前予約制）

5 内 容

- (1) 開会（10時45分）（※会場では、10時30分まで臨時総会を開催しています）
 - (2) 会長挨拶
 - (3) 祝辞
 - (4) 県事業「スマート林業構築普及事業」の概要（目指す姿等）
 - (5) スマート林業を巡る最近の動向
 - 精密林業計測(株) ドローン解析の概要とドローン操作等について
 - アジア航測(株) レーザ測定の解析について（北信州森組等の事例）
開発しているGISシステムについて（革新的技術事業）
- ～ 昼 食 休 憩 （12時～13時）～

(13 時再開)

- (株)ジツタ 木材検収システムについて
- 富士通エフ・アイ・ピー(株)
北信州森組と開発しているシステムについて
- 質疑応答

～ 休 憩 (講 演 会 準 備) ～

(6) 特別講演 (14 時 5 分～15 時 5 分)

「海外のスマート林業について (フィンランド・オセアニア・カナダ)」

講演者 国立大学法人信州大学農学部 加藤 正人 教授

主な内容 海外での I C T等を利用した先進的な林業の紹介。

～ 移 動 (講義室から大学構内の実演場所へ移動) ～

(7) 実演 (大学構内 屋外) (15 時 15 分～15 時 55 分)

ドローンによる森林調査の実演会 (精密林業計測(株))

～ドローンを利用した森林調査手法の実演～

(8) 閉会 (16 時終了 現場解散)

6 主催・共催

主催 スマート林業タスクフォース NAGANO

共催 国立大学法人信州大学、長野県